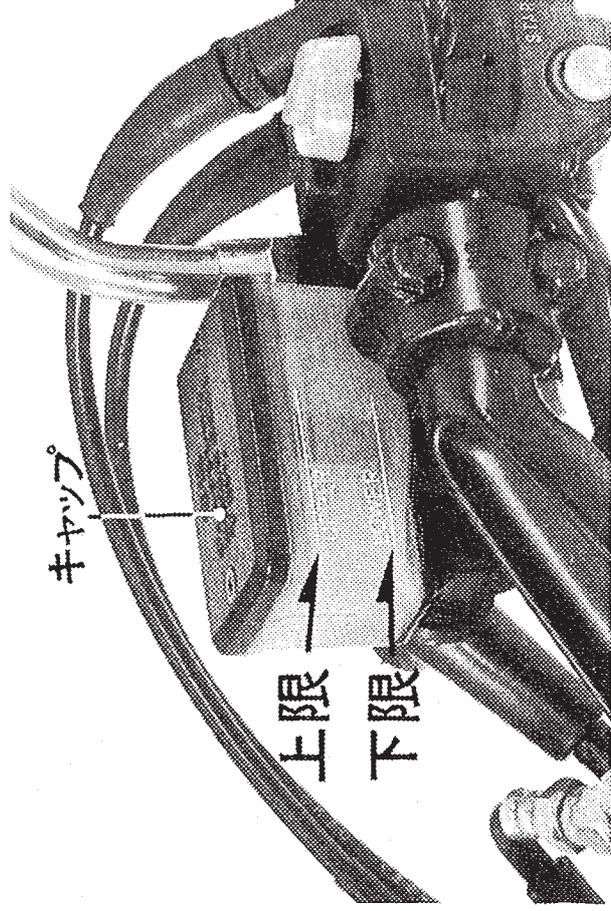


《ディスクブレーキ液量の点検》

- ・メインスタンドを立て、後輪は右サイドカバーを外し、ブレーキ液面がレベルラインに平行な状態で点検します。液面がUPPER(上限)とLOWER(下限)の間にあるのが正規です。
- ・液面が下限のレベルライン以下にあるときは、上限のレベルラインまで指定のブレーキ液を補充してください。
- ・前輪の補充はビス2本を外し、キャップを外して行ないます。
- ・後輪は、キャップを外して行ないます。
- ・指定液は、**ホンダ ブレーキフルード DOT-3**です。



注意

- ・液が急に不足しはじめたら、販売店またはホンダSFで点検整備を受けてください。
- ・指定ブレーキ液以外は使用しないでください。指定以外のものとの混合は、化学変化を起こし、故障の原因になることがあります。
- ・ブレーキ液を塗装面、プラスチック、ゴム類に付着させると部品がいたみます。

